

6月14日（火）に、西倉沢地すべり防止区域において、国土交通省富士砂防事務所・静岡県・静岡市等4機関15名により、本格的な梅雨や台風の出水に備えるために、地すべり防止施設である集水ボーリングと集水井の施設点検を実施しました。

点検内容は、排水トンネル内にある集水ボーリング孔からの排水量の計測を行い、施設の機能を確認することができました。集水井については、点検者の安全のために墜落制止用器具を装着して、地上から約45m下にある排水孔からの排水を確認しました。

◆日時：令和4年6月14日（火）  
13:30~15:30

◆参加者：富士砂防事務所 3名  
静岡県 砂防課 3名  
静岡県 静岡土木事務所 2名  
静岡市 建設政策課 3名  
新日本設計(株) (点検業者) 4名

計15名

◆点検対象施設：大久保排水トンネル内の  
集水ボーリング  
集水井(WA2)



排水トンネルの集水室へ移動



排水トンネル内で排水量測定を実施



地すべり防止施設 概要説明



集水井点検のため井戸内へ移動



集水井内で点検実施